



地域の人たちとの畑仕事も最近の楽しみ。枝豆を掲げて、はいポーズ！

白金小学校のPTA会長でもある小山さん。社会人になって始めた自転車の力は全日本選手権にも出場するほど。練習中に立ち寄った飲食店で自転車仲間に出会い、一緒に走るように。「まの自然の中を走ると、幼い頃に坂道をママチャリで下りた時に感じた興奮を味わえんです」と少年のように瞳を輝かせて語る小山さんからは、ひしひしと楽しさが伝わってきました！



遊

自然と仲間に囲まれて
白金 小山さん

自然がすぐ近くにある環境なのに都会へのアクセスも良い。子育てを考えて猪名川町に決めました。



食

手作りの石釜で
ピザパーティー
島 藤田さん

「豊かな自然と、昔からそこに住む人たちとともに生きたい」。だから、猪名川町。

狩猟免許を取り、鹿猟のために大野山に通ううちに里山の風景に魅せられたという藤田さん。見晴らしのいいお庭には、ご主人手作りの石窯がありました。土台部分のコンクリートを板状にするのが難しいとか。ご主人が香ばしく焼き上げた奥様特製ピザは格別美味しく、ご近所さんでも

子どもたちも大満足！石窯は自家製酵母パンやダッチオーブン料理にも使います。ご主人は農薬や肥料を与えない自然栽培農法に挑戦中。奥様が焼くパンの小麦も育て始めました。猟で獲った鹿も無駄にせず、美味しく食べる藤田家。石釜だけでも、真似してみたくありません。

～編集後記～
猪名川町の自然が大好きな3人は、いずれも働き盛りの子育て世代。忙しい日々の暮らしの中でも、自然に親しむ姿はとても素敵です。皆さんも、身近なまちの自然を満喫してみませんか？



ツル籠を編んでイベントに出たりと、地域との交流も。





山本のゆり

いながわ 特派員報告



岩井 亜希子



楽しむ自然派生活 in 猪名川町

秋から冬へ季節も移ろい、里山の風景も変わりつつある猪名川町。どんな季節でも、豊かな自然はやっぱり癒されますね。今回は、積極的に自然との関わりを楽しむ皆さんの暮らしをご紹介します。



ゴミを堆肥にして再利用。



薪ストーブも、堆肥づくりも、楽しいから

白金 木船さん

楽しいな、いいな、と思うことを選択してきた結果、今の暮らしがあるんです。幼い日に自然と触れた日々がそうさせるのかも。

「元気ファーマいながわ」で菜園の基礎を学んだ木船さん。「畑をやるなら堆肥を作りたい」。枯葉や薪の灰、米ぬかなど木箱で発酵させます。生ゴミの量も半減して一石二鳥です。山や海、たくさん自然に触れて育ってきた記憶が、環境や自然にもやさしいライフスタイルを育てたのかもしれない。憧れてしまいますね！

薪の調達やメンテナンスに尻込みしていたご主人も、今では薪ストーブが暖かさの中、炎を見てぼーっとすると癒されます。薪は町森林組合から購入します。「暖をとるために、汗して薪を割るのが清々しいんです」。



近所の子どもも薪ストーブに惹かれて集う賑やかな木船家。

ふおと にゅ〜す

町制施行 60 周年記念の大イベント いながわまつり♪



▲ 11月3日、総合公園などで「町制施行 60 周年記念 第 48 回いながわまつり」を開催しました。ステージや展示、出店などに 133 団体が参加し、来場者は思い思いにまつりを楽しみました。

また、60 周年の取り組みとしても踊られている「猪名川音頭」は、ステージの下でも踊る人がいるなど、たくさんの人に広がりを見せています。



まだまだ続く、多田銀銅山 国史跡指定記念事業

▶ 11月15日、文化体育館で「国史跡指定記念シンポジウム 多田銀銅山～遺跡の価値を活かしたまちづくり・ひとづくり～」を開催し、世界遺産の石見銀山がある大田市の大國教育長など、多くの専門家の講演などを行いました。参加者は「目からうろこのお話ばかり！」と大満足の 1 日でした。



多田銀銅山遺跡の関連イベントは、来年 3 月まで様々な形で開催しますので、広報いながわ 11 月号やホームページなどでご確認ください。

◀ また、12 月 15 日まで中央公民館で開催中の特別展示「多田銀銅山遺跡の調査最前線」では、探査ロボットによる間歩内の 3D 測量の成果が展示されており、訪れた猪名川中学校の生徒たちは、間歩の実寸大の模型に興味津々でした。



大島地域の魅力満喫！



▲ 11月1日、町制施行 60 周年記念事業の一つである「いながわ里山猪道トレイルラン」を開催し、約 260 人のランナーが町北部の大自然の中を駆け抜けました。当日は地域の皆さんによるふるまい雑煮、大島小学校児童による太鼓演奏やメッセージカードなどでランナーをもてなしました。参加者は自然あふれる地域の魅力と人々の温かさに触れ、大満足の 1 日となりました。

たくさんのお友達と一緒に頑張ったよ！



▲ 10月25日、文化体育館で子育て支援センター登録グループの合同運動会を行いました。朝からたくさんのお友達と大興奮で走り回り、はしゃぎまわった子どもたち。閉会式のころには、スヤスヤと寝てしまう様子も見られるなど、家族揃って楽しいひと時を過ごしました。



猪名川町の歴史を感じた一日

▶ 10月24日、町制施行 60 周年記念事業の一つである NHK 紀行番組「新兵庫史を歩く」の収録が行われました。参加した 115 人は、日生中央をスタートし静思館や多田銀銅山、東光寺などを一日かけて巡り、ところどころで出されるクイズや講師の解説に聞き入っていました。



安全、安心、猪名川町



▲ 11月6日、本町の安全・安心のまちづくりに貢献した警察官を表彰する「平成 27 年度猪名川町警察官表彰式」を開催しました。

当日は、川西警察署の平 幸徳 巡査部長（写真右）と中川 知也 巡査部長の 2 人が受賞され、「今後も全身全霊で町の安全のため取り組みたい」と語りました。

